

# 斐太歴史の里

雪解けと同時にカタクリの群生が見られます。

- エリア中央に位置する斐太遺跡は、一部史跡公園及び県民休養地として整備され、施設が充実しているほか、公園を取り囲む遺跡エリアでは、気軽に遺跡を観察しながら良好な里山景観が楽しめる癒しのスポットとなっています。特に、雪解けと同時に大地を紫色に染めるカタクリの群生は圧巻です。
- 史跡公園内には、地元史跡保存会の管理する総合案内兼休憩所の管理棟があります。また、鯨ヶ尾城跡本丸や公園内には東屋やベンチが設置してあり、一日のんびりと過ごすことができます。



鯨ヶ尾城跡から妙高山遠望



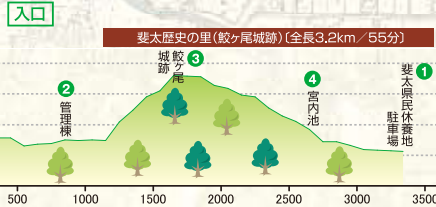
斐太歴史の里  
(天神堂古墳群)  
総延長距離  
0.4km  
所要時間  
6分

斐太歴史の里  
(鯨ヶ尾城跡)  
総延長距離  
3.2km  
所要時間  
55分

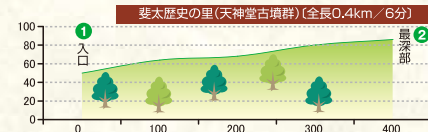
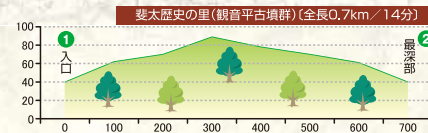
斐太歴史の里  
(観音平古墳群)  
総延長距離  
0.7km  
所要時間  
14分

最深部

最深部



● コースは、遊歩道が整備され、遺跡が所在する森林内においても丁寧に下草刈りが行われており、歩きやすいコースになっています。コース内の鯨ヶ尾城跡の最高所である通称本丸からは、頸城平野や米山、日本海が一望できます。



## 「斐太歴史の里」のポイント

● 斐太歴史の里は、平安時代の創建と伝えられる斐太神社を中心とした半径1kmの範囲に、国指定史跡斐太遺跡、国指定史跡観音平・天神堂古墳群、新潟県指定史跡で戦国時代の上杉謙信の出城である鯨ヶ尾城跡などが所在する歴史に彩られた里山エリアです。



斐太県民休養地管理棟



鯨ヶ尾城跡

0.6 km

# 平丸ふれあいの森

多くの野鳥や昆虫、動物たちが住んでいます。

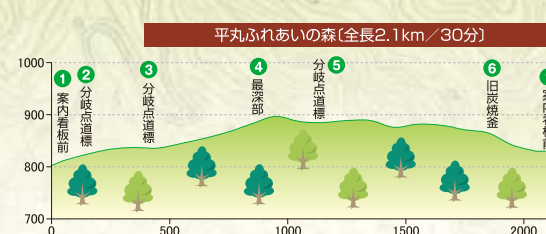


平丸ブナ林の新緑を見上げる

● 仏ヶ峰の中腹に樹齢50~60年のブナの林が広がっています。遊歩道脇には清水が流れており、そのせせらぎは小鳥のさえずりと共に訪れる人を癒してくれます。



平丸  
ふれあいの森  
総延長距離  
2.1km  
所要時間  
30分



整備され歩きやすいブナ林遊歩道

● コースは道幅が確保され、歩きやすく整備されています。ブナが森の大部分を占めており、コースのスタート地点と遊歩道内の平坦地にテーブルとベンチが設置されており、休憩中もブナの森の生命力を感じることができます。

## 「平丸ふれあいの森」のポイント

● 新潟県森林浴の森100選に選出された林で、関田山系の南斜面一帯に広がる約70ヘクタールにも及ぶ広大なブナ林の中の遊歩道です。約2kmの遊歩道で、春の新緑から秋の紅葉までのんびりと身も心も癒せる時間を過ごすことができます。



案内看板前



ブナ林最深部

0.8 km